

新屋敷地区農村環境保全向上推進協議会だより



11/21 岸渡川の景観形成 シバザクラ2000ポット植込み完了、達成感を満喫、赤く染まることを期待して記念撮影

【10/17 第4回委員会】

第4回委員会が開かれました。鈴木代表をはじめ役員が集まり、当面の活動計画および岸渡川の景観形成について協議しました。



【10/31 宮掃除】



【10/31 消防講習】

宮掃除後に、澤田消防団員を招き、消防講習を受けました。砺波市の消防団の現況と周

辺市との違いについて、説明いただきました。どうもありがとうございました。澤田さん、新屋敷のため、これからもがんばってくださいね。



砺波市にも女性の消防団員がいるんですね！

【10/31 農業施設に対する点検機能診断】

消防講習後に、各班長さんら役員が農業施設を見回りました。雑草で水路が覆われているところ、道路が崩れかけているところがありま

した。



現在、取り外して修繕中の公民館横の水門。



水路がどこにあるかわからなくなるほど伸びた草。このままでは江浚え作業に支障をきたすばかりか、水の流れが悪くなる一因です。お隣の部落関係者の方々何にも感じられないのですかね？



平成20年に植栽したヒメイワダレ草。順調に生育していました。



この後、この草は除去し、水路は通常の流れを取り戻しました。

【11/3 施設への補植】

これまでヒメイワダレ草を植栽した箇所にスイセンを植えました。スイセンの球根には、ヒメイワダレ草にいたずらをするネズミやモグラが嫌いな成分が含まれており、これらの動物から守ってくれる効果が期待できます。



穴をあける人、球根を運ぶ人、球根を植える人。分業で作業は順調に進みます。



始めた頃は、雨雲だったのですが・・・。良かったです。



球根の一部を、しあわせ台の中央にある公園に植えました。きれいな花がたくさん咲くといいですね。

そして何よりも、一度植えれば、ほとんど管理しなくてもいいのです。春には新屋敷地内だけが白く染まる華々しい季節を迎えるのです。

この日は、しあわせ台の多くの皆さんにもお手伝いをいただきました。最後にしあわせ台の公園の外周にたくさん植え込みました。ここも来春には白一色に染まり、きれいな花に囲まれるでしょう！！

【11/7 岸渡川の景観形成 シート張り】

美しい新屋敷を目指しての岸渡川景観形成事業。県からの補助金の交付も決まり、動き出しました。岸渡川の堤防法面をシバザクラで覆い、美しい景観を創出するとともに、除草作業の省力化を目指すものです。5月の大野市への研修旅行が活かされるどころ。どんな川になるのか、楽しみです。



高低差のある護岸。長い防草シートを3人がかりで張っていきます。



金属のピンとともに使った竹製の杭。野澤俊嗣さんが作っていただきました。自然に戻っていく杭。エコですね！野澤さんありがとうございました。

【11/14～21 岸渡川の景観形勢 シバザクラの植栽】

2,000ポットのシバザクラを植えました。高低差のある護岸のため、作業は難航しましたが、

当初の予定通り植えこみ作業を完了することができました。みなさん、ご協力のほどありがとうございました。



川に落ちないように気をつけながら作業を進めます。



2つの種類のシバザクラを交互に植えていきました。



一面、赤色のシバザクラで覆われたら壮観ですね。新屋敷の新名所になるかも！もちろんそんな夢を見ている

【12/12】第5回委員会

昨年度に引き続き、美しい『新屋敷の風景』を再発見し、後世に伝えていくためのフォトコンテストに3点の応募がありました。2回目とあって、どの写真も美しく素晴らしいものでありました。12月開催の委員会で厳正な審査の結果、野澤久雄さんの「麦収穫後の暑い夏2010」が金賞に輝きました。

応募作品は公民館に展示します。また、3月開催の総会で表彰式を執り行います。応募してくださった方々ありがとうございました。

協議会の今後の活動予定

- 2/20 第6回委員会
- 3/20 第8回総会、施設の点検機能診断
- 3/27 江浚え

いろいろと企画させていただきました。来年もよろしくお願ひします。【事務局】